

# 大同学園 2020-2024年中期計画

学校法人大同学園は、2020年度から2024年度までの5年間で中期計画策定第1期として、社会で活躍する人材を輩出する大学・高校を目指した変革に着手します。

## 1. 大同学園 基本方針

「建学の精神に立ち返り、再構築する。」

### 建学の精神

- 大同大学:「産業と社会の要請に応える人材の養成」
- 大同大学大同高等学校:「社会で有為な人材の育成」

## 2. 大同大学 DAIDO VISION 2030

基本方針のもと、2030年に向けた行動指針DAIDO VISION 2030を策定しました。

「自分が変わる、  
未来を変える。」

昭和14年(1939)、大同大学の前身である大同工業学校は誕生し、大学の理念である「実学主義」のもと、実学の教育と研究を通じて産業と社会に貢献する人材を数多く輩出することで日本の発展を支え続けてきました。そして、今、時代は大きく変わろうとしています。世界中でグローバル化が進み、ICTやAIなどを活用したスマート社会の実現、少子高齢化社会への対応、地域格差の是正など、社会の変化とともに様々な課題が浮かび上がっています。

このような時代に学生一人ひとりが求められていること。それは、専門的な知識や確かな技術力を土台として、「自ら課題を見つけて解決する力」、「他者と協働するコミュニケーション力」、「新たな価値を生み出す創造力」を醸成し、リーダーとしてもものづくりの現場を牽引する人材となることです。

そのためには、自己理解や他者とのコミュニケーションを通じて個性を活かした「自分軸」を築いていくことが必要であり、地域や企業との連携による挑戦できる毎日を通して主体性やあきらめない姿勢を育むことが重要です。さらに、学問を追求する楽しさや成長の喜びを実感するためには、まじめで、面白い学びも重要です。

学生には、大同大学の学びを通して「自分が変わる」ことで、これからの人生を力強いものとし、社会の「未来を変える」人材として活躍してほしいと願っています。そして、大同大学に関わる私たち教職員一人ひとりもまた、時代の変化に呼応しながら「自分が変わる」ことで、学生の未来、大同大学の未来、社会の未来を変える一助になることを目指します。

私たち大同大学の新たな時代に向けた挑戦が始まります。

## 3. 重点施策

